

活用調査表

様式6

技術名 木製側溝蓋	登録 No.
	18D1030

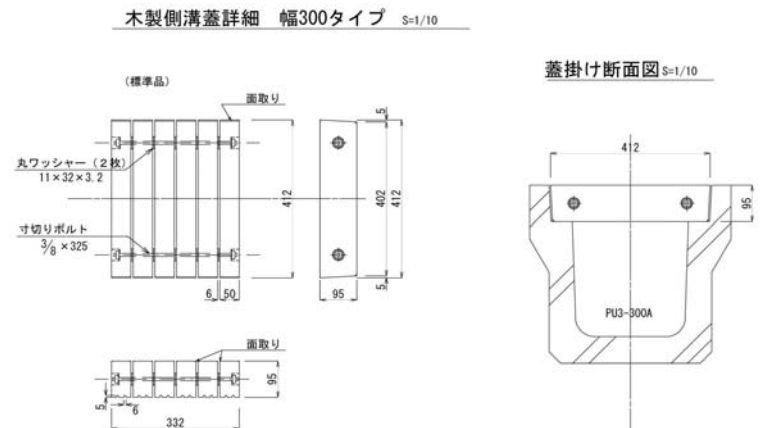
施工内容	
施工年度	平成20年度
発注機関	長岡地域振興局地域整備部
工事名	地ブ枠配第1-00-00-04号 地域プロジェクト事業(枠配分)側溝蓋 設置工事
施工地	長岡市山古志虫亀
施工数量	側溝蓋設置L=98m

新技術の概要	
景観性と耐荷力を重視した、杉間伐材で製作した側溝蓋。 軽量であるため設置取り外しが容易。 車両横断時のガツキ騒音が小さい。	

トライアル工事での評価結果

比較した 従来技術	コンクリート側溝蓋	
項目	評価	評価内容
経済性	△	設置した目的が景観・風合い機能の確保であったため、コンクリート側溝蓋との単純な経済比較は適さない。
工程	◎	軽量であることから工事日数が半減できる。
品質 出来形	□	・木材を連結した蓋で隙間があり、砂が詰まりづらい。 ・防腐処理はしているが、耐久性についてはモニタリングが必要。
安全性	○	・軽量であるため、手の挟み込みによる事故がない。
施工性	○	製品が軽量であるため、施工性が良い。
環境	◎	・周辺の自然と調和している。 ・木材製品はコンクリート製品に比べて製造エネルギーが低い。
その他	軽量で若干隙間があり、取り外しが容易であるため、日常的な維持管理性は向上する。 ◎:優れている ○:やや優れている □:従来技術と比べて同程度 △:やや劣っている ×:劣っている	
活用上の 留意点	・景観や風合を要求される箇所に適用。 ・受注生産のため早めの手配が必要。 ・カーブでの施工は特注品が必要。	

新技術問い合わせ先	
会社名	(株)室岡林業
所属部課	企画設計部
担当者	中村 一明
TEL	025-543-6246



施工状況



施工状況(遠景)